

ヨハネ 10

“まことに、まことに、あなたがたに告げます。羊の囲いに門から入らないで、ほかの所を乗り越えて来る者は、盗人で強盗です。

しかし、門から入る者は、その羊の牧者です。

門番は彼のために開き、羊はその声を聞き分けます。彼は自分の羊をその名で呼んで連れ出します。

彼は、自分の羊をみな引き出すと、その先頭に立って行きます。すると羊は、彼の声を知っているので、彼について行きます。”

ヨハネの福音書 10章 1~4 節

“そこで、イエスはまた言われた。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしは羊の門です。”

ヨハネの福音書 10章 7 節

“わたしは門です。だれでも、わたしを通過して入るなら、救われます。また安らかに出入りし、牧草を見つけます。

盗人が来るのは、ただ盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするだけのためです。わたしが来たのは、羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです。

わたしは、良い牧者です。良い牧者は羊のためにいのちを捨てます。

牧者でなく、また、羊の所有者でない雇い人は、狼が来るのを見ると、羊を置き去りにして、逃げて行きます。それで、狼は羊を奪い、また散らすのです。

それは、彼が雇い人であって、羊のことを心にかけていないからです。

わたしは良い牧者です。わたしはわたしのものを知っています。また、わたしのものは、わたしを知っています。

それは、父がわたしを知っておられ、わたしが父を知っているのと同様です。また、わたしは羊のためにわたしのいのちを捨てます。

わたしにはまた、この囲いに属さないほかの羊があります。わたしはそれをも導かなければなりません。彼らはわたしの声に聞き従い、一つの群れ、ひとりの牧者となるのです。”

ヨハネの福音書 10章 9~16 節

“だれも、わたしからいのちを取った者はいません。わたしが自分からいのちを捨てるのです。わたしには、それを捨てる権威があり、それをもう一度得る権威があります。わたしはこの命令をわたしの父から受けたのです。”

このみことばを聞いて、ユダヤ人たちの間にまた分裂が起こった。”

ヨハネの福音書 10章 18~19 節

“それでユダヤ人たちは、イエスを取り囲んで言った。「あなたは、いつまで私たちに気をもませるのですか。もしあなたがキリストなら、はっきりとそう言ってください。」

イエスは彼らに答えられた。「わたしは話しました。しかし、あなたがたは信じないのです。わたしが父の御名によって行いうわさが、わたしについて証言しています。”

ヨハネの福音書 10章 24~25 節

“わたしの羊はわたしの声を聞き分けます。またわたしは彼らを知っています。そして彼らはわたしについて来ます。”

わたしは彼らに永遠のいのちを与えます。彼らは決して滅びることがなく、また、だれもわたしの手から彼らを奪い去るようなことはありません。

わたしに彼らをお与えになった父は、すべてにまさって偉大です。だれもわたしの父の御手から彼らを奪い去ることはできません。

わたしと父とは一つです。」

ユダヤ人たちは、イエスを石打ちにしようとして、また石を取り上げた。”

ヨハネの福音書 10章 27～31 節

“イエスは彼らに答えられた。「わたしは、父から出た多くの良いわざを、あなたがたに示しました。そのうちのどのわざのために、わたしを石打ちにしようとするのですか。」

ユダヤ人たちはイエスに答えた。「良いわざのためにあなたを石打ちにするのではありません。冒涇のためです。あなたは人間でありながら、自分を神とするからです。」

イエスは彼らに答えられた。「あなたがたの律法に、『わたしは言った、おまえたちは神々である』と書いてはいないか。

もし、神のことばを受けた人々を、神々と呼んだとすれば、聖書は廃棄されるものではないから、

『わたしは神の子である』とわたしが言ったからといって、どうしてあなたがたは、父が、聖であることを示して世に遣わした者について、『神を冒涇している』と言うのですか。もしわたしが、わたしの父のみわざを行っていないのなら、わたしを信じないでいなさい。しかし、もし行っているなら、たといわたしの言うことが信じられなくても、わざを信用しなさい。それは、父がわたしにおられ、わたしが父に在ることを、あなたがたが悟り、また知るためです。」

そこで、彼らはまたイエスを捕らえようとした。しかし、イエスは彼らの手からのがれられた。”

ヨハネの福音書 10章 32～39 節

“そして、イエスはまたヨルダンを渡って、ヨハネが初めにバプテスマを授けていた所に行かれ、そこに滞在された。

多くの人々がイエスのところに来た。彼らは、「ヨハネは何一つしるしを行わなかったけれども、彼がこの方について話したことはみな真実であった」と言った。

そして、その地方で多くの人々がイエスを信じた。”

ヨハネの福音書 10章 40～42 節